

本日候ヲ以テ御付越ノ儀ハ既ニ昨日貴下並ニ春木三
小生互ニ個人トシテ御面談ノ節申上ルマシメ次第ニ御
座小糸御了取被下度貴谷申上候

昭和五年三月六日 山本伊得権

劇根政治殿

右反中(通)非信也

別記(一)

押啓 本日の解任自高橋軍部ニ在る件に付て面談後一々候脱而
来る者有之乎亦加九付申上降降宗山本忠文、即郎一解
任者中より代表者云々を提申し御去向被下程也

尚代表者とは鈴木勝三郎、安海豊太郎、西沢加の方より返本殿
申上

追前御付の事には一切の面談と云々は御免可致し由事
の申上り申下さる事又尚日は代表者に御之は各人の委任候と
申上と云々申上為念申候也

昭和五年三月三日 株主会幹山本忠文、即郎首礼

山本 伊得権

殿